

とっとり県政だより

2019(令和元)年11月号 通巻715号 毎月1日発行 各世帯配布

2019

ハンドルを握るあなたの気持ちに余裕を



目次

P2 特集

ルールと余裕で安全運転
～危険行為や事故から身を守る～

P6 広報課 取材メモ

楽しさ共有、農業で人つなぐ
株式会社 隼はやぶさえにし

P7 あの人の人

動画で伝えるキノコの魅力
白石しらいし たいじ 泰志 さん

P8 県政トピックス

● 遺伝資源の流通、厳密に

P10 お知らせ

P14 手話を覚えてみよう
県広報のお知らせ

P15 読者の声・県産品プレゼント

P16 とっとり味自慢



<https://www.pref.tottori.lg.jp/kenseidayori/>

ルールと余裕で 安全運転

危険行為や事故から身を守る

最近、あおり運転によるトラブルや、高齢運転者による交通死亡事故などが多発し、安全な車社会には程遠い状況が各地で見られます。事故を起こさない、あおり運転の被害に遭わないためには、交通ルールを守ることはもちろん、気持ちに余裕を持つことが大切。安全運転のコツや、事故・トラブルから身を守る対策をお伝えします。

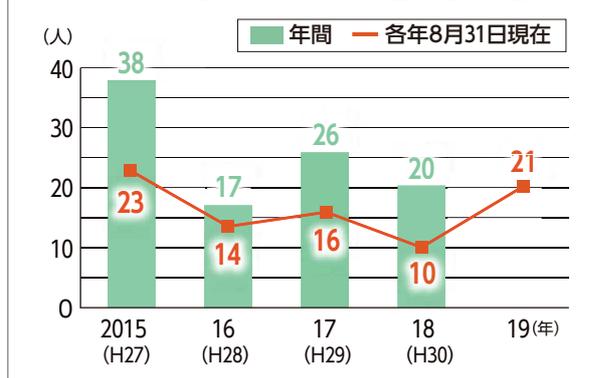


事故やあおりに対策急務

鳥取県内の交通死亡事故は、昨年を上回るペースで発生しており、2019年は8月末までに死者数が21人、昨年1年間の死者数を既に超えました。また、今年には全国各地で悪質なあおり運転や、高齢運転者によって多くの人が犠牲になる重大な事故が発生。安全運転対策の一層の強化が求められています。

県内の交通事故の発生件数は、05(平成17)年以降14年連続で減少しています。しかし、高齢化の進

鳥取県内過去5年間の交通事故死者数



※写真は、教習所のコース内で撮影したあおり運転のイメージです。



意思表示や確認を怠らないで

一般社団法人
日本自動車連盟鳥取支部
推進課長 清水 歩さん

みんなが安全で安心な車社会を築くには、車を運転する人たちが互いにコミュニケーションを取り、自分の進みたい方向や「止まる」という意思を適切なタイミングで伝え合うことが重要です。早めに方向指示器を点滅させる、またブレーキを何回か踏み、後続車に「止まります、減速します」と知らせるポンピングブレーキを活用するなどして周りに意思表示をしましょう。

また、事故で多いのは追突や出会い頭の事故です。高齢になると出会い頭の事故割合が高まります。信号のない交差点では、しっかり一時停止をして安全を確認してから進みましょう。

普段から速度は控えめに、十分な車間距離を保って運転することが事故防止の基本です。

あおり運転とは

- 前の車に激しく接近し、追い回す
- しつこくクラクションを鳴らす
- 夜間、他の車の交通を妨げる目的でハイビームを継続する
- 危険な進路変更や幅寄せをする
- 不必要な急ブレーキをかける など

これらの危険行為は全て犯罪行為
(道路交通法違反)に当たります。

展とともに、交通事故に占める高齢運転者の加害事故の割合は増加傾向にあり、昨年は25・3割。過去10年で最も高くなりました。

一方、車の運転中、後方から車間距離を極端に詰められたり、ハイビームを当て続けられたりして怖い思いをしたとの声も聞かれます。こうした行為や急ブレーキ、急な進路変更・幅寄せなど、相手に対して故意に行われる嫌がらせは、あおり運転といわれます。あおり運転は、道路交通法違反だけでなく、相手の車のほか第三者も巻き込んで接触や追突などの事故に、場合によっては死亡事故につながる危険をはらんでいます。

あおり行為の理由は「相手の速度が遅い」「割り込まれて腹が立った」など。合流地点でうまく入れずに停止したり、追い越し車線を必要以上にゆっくり走り続けたりすると、周囲のドライバーのストレスが高まり、危険運転やトラブルを発生させかねません。あおりを受けたいための、そして受けた時の対策を知っておくことが、自分の身を守ることにつながります。

2016(平成28)年の県警察本部の交通意識調査によると、交通マナーが悪いと感じる具体的な内容として多かったのが「方向指示器による合図が遅い」「合図を出さない」です。合図を早めに出して、自分の次の行動を周囲に意思表示してください。

最近では、道路整備が進み、合流地点が増えました。本線に合流しようとする時、急な割り込みは危険です。加速車線を十分に使って加速して合流しましょう。このと

もしあおられたら

- 挑発に乗らない
- (片側2車線以上の高速道路では) 走行車線を走り、いつまでも追い越し車線を走り続けない
- (高速道路では) サービスエリアへ避難し110番通報。車のドアをロックし窓は絶対に開けない



き、本線を走っている車が追い越し車線への車線変更で道路を譲る気配りをすると、お互いが気持ちよく走行でき、渋滞発生や速度差による追突事故を防げます。

先を急ぐ後方の車を察知したら車を路肩に寄せて。ただし、高速道路ではゆずり車線の活用を。また、片側2車線道路では走行車線を走行し、追い越し車線を使うのは追い越す時のみ、その後は速やかに元の車線へ。気持ちに余裕を持ち、周りの状況を確認しながら運転すると、事故やトラブルを未然に防ぐことができます。

あ、危ない!



合流



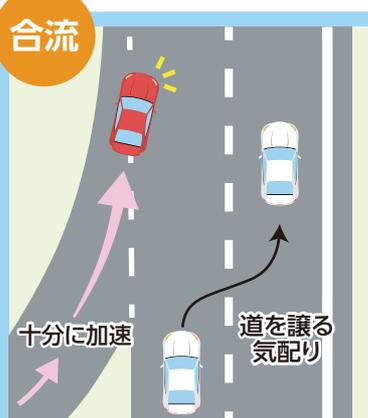
走行



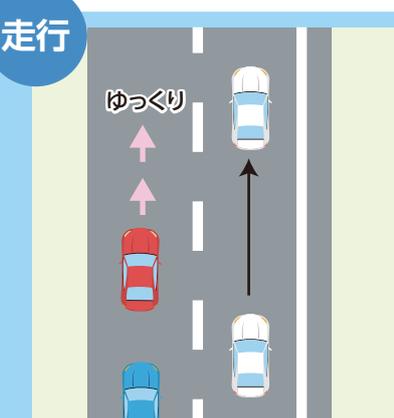
気持ちに余裕ある運転



合流



走行





中部地区運転免許センター
運転適性相談員
たなか
田中 みえ子さん

運転適性相談は年々増えていて、昨年は1,200件以上。本人や家族、地域の人、また高齢者や障がいのある人を支援している地域包括支援センターからの相談もあります。

運転者本人が身体機能や認知機能の低下に気付いていないことが多く、タブレットを使った簡易検査をしてその結果を本人に自覚してもらったり、病院の受診を勧めたり、免許返納を促したりアドバイスしています。2018(平成30)年の自主返納は2,100件以上でした。

車が使えなくなると生活が不便になるため、免許返納後の生活に困らないように家族や地域の協力を得ながら、地域で安心して暮らせるような態勢づくりに努めています。運転に不安を感じたらまずは相談してください。

運転への不安、まずは相談を

県内の高齢者(75歳以上)の踏み間違い事故発生状況(2014(平成26)～18(同30)年)

	75歳未満	75歳以上
加害事故件数(※)	4,580件	462件
踏み間違い事故件数	38件	13件
構成率	0.8%	2.8%

※交通事故件数はH26～H30の合計

■看護師による運転適性相談(平日のみ)

看護師の資格を持つ相談員が、一定の病気などの運転適性相談や、認知症の簡易検査を行っています。

東部地区運転免許センター(鳥取市吉方温泉)

☎0857-36-1122

中部地区運転免許センター(湯梨浜町上浅津)

☎0858-35-6110

西部地区運転免許センター(米子市上福原)

☎0859-22-4607

■運転免許の自主返納制度

返納者には交通機関の運賃割引のほか、さまざまな支援が受けられる「運転経歴証明書」が交付されます。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/177684.htm>

☎ 県警察本部運転免許課

☎☎0857-23-0110(代表)



装備するのは機器と心掛け

県内では、75歳以上の運転者によるペダルの踏み間違い事故の発生割合が高くなっています。

そこで県は、高齢運転者の誤操作防止のため、「ペダル踏み間違い時加速抑制装置設置補助」を設けました。また、前頁までに特集したとおり運転や交通事故の減少につながるよう、「ドライブレコーダー設置補助」も制度化。事故やトラブル発生時に映像を残すことができるドライブレコーダーは、あおり運転や乱暴な運転の抑止、また事故発生時の情報分析に有用です。ぜひご活用ください。

また、12月からスマートフォンを使用しながら車を走行させる「ながら運転」は、事故につながる危険行為として厳罰化されます。とはいえ、罰の強化や機器の装備を進めてもハンドルを握るのはあなたです。日頃から交通ルールを守り、マネー良く安全安心な運転をお願いします。

支え愛交通安全総合対策事業

■ペダル踏み間違い時加速抑制装置設置補助

対象:75歳以上の人(上限30,000円)

■ドライブレコーダー設置補助

対象:前方後方の同時録画可能なものを

自家用車へ取り付ける個人

(上限3,000円)

詳しくはお問い合わせください。



ペダル踏み間違い時に誤発進を防ぐ ※イメージ



ドライブレコーダー



☎ 県庁くらしの安心推進課

☎0857-26-7159 ☎0857-26-8171

<https://www.pref.tottori.lg.jp/koureisyaanzenunten/>

☎ 県庁くらしの安心推進課
☎0857-26-7159
☎0857-26-8171
☎ 県警察本部運転免許課
☎0857-23-0110(代表)



取材メモ

「株式会社隼えにし」は、八頭町隼地区でシイタケや野菜を生産し、販売しています。農業体験の機会も提供し、訪れる人や地域を楽しませています。



シイタケの原木に植菌するオーナー(写真提供=(株)隼えにし)

楽しさ共有、農業で人つなぐ

はやぶさ
株式会社 隼えにし

株式会社隼えにしは、2018(平成30)年3月、隼地区で農業を営む男性5人が設立しました。そのきっかけは前年に、廃校となった小学校を活用し、カフェやおフィスなどの機能を持たせた複合施設「隼Lab.」(ラボ)のオープン。このおフィスに県内外の企業が入居し、ラボ周辺がにぎわい始めたことに刺激を受けた社長ひがとよしずの東口善一さん。共に農業に励む

仲間と「地元の者も頑張っているところをアピールしたい」と会社を立ち上げました。

同社は、ビニールハウス2棟でシイタケの「とっとり1115」いちいちご2900本を、1棟でバジルやルッコラ、イ



シイタケ原木のハウス内は、木漏れ日で涼しい環境に設定(上)サラダによく使われるスイスチャードの収穫の様子(左)

タリアンパセリなどの野菜を栽培。シイタケは、鳥取市の日本きのこセンターや「地場産プラザわったいな」へ出荷するほか、一部はオーナー制度(※)を導入。オーナーは、植菌の体験や自ら収穫したシイタケのバーベキューを楽しむことができます。東口さんは「ここは特別な観光名所がない地域。訪れた人を楽しませるには、お客さま扱いしないこと。共に汗を流し、気持ち共有するのが大切」と話します。

一方、野菜は週に3回ほど収穫して、地元のレストランに出荷。パスタやサラダなどに使われるこれらの野菜は品質への信頼が厚く、出荷増の要望も受けています。また、ラボに程近いゲストハウス「BASE8823」と連携し、

宿泊者に田植えや稲刈りの体験を提供しています。外国人にも人気が高く、今年の田植えには、イタリア人の家族が参加し、とても喜ばれました。

メンバーのうち4人が60代の「隼えにし」。活動を通していろいろな人とつながり、それが縁で農業体験の新規申し込みも。東口さんは「年寄りの生きがいみたいなもの」と笑いつつ「楽しみながらも、より儲かる農業の形を示して若い世代につなげたい」と意気込みます。

取材を終えて

活動の喜びは「人との出会い」と話す東口さん。多くの人とつながる中で生まれた新プロジェクトも進行中。実現する日が楽しみです。(や)

※収穫前に購入の申し込みを行い、生育状況をウェブで見たり収穫体験をしたりするなど生産過程を楽しみ、農林水産物を受け取る仕組み。

動画作品集

『今日も大山きのご日和』作者

しらいし たいじ
白石 泰志 さん

約7年前に県立博物館のキノコ観察会に参加し、その奥深さに魅了された。2017(平成29)年に制作したキノコの動画作品集『今日も大山きのご日和』が中海テレビPAC大賞優秀賞に。ベーシックきのごマイスター(※1)、自然観察指導員など多数の資格を持つ。大山町在住。

(※1)キノコのおいしさ、調理方法、機能などの知識に詳しく、その魅力を効果的に発信できると、(一社)日本きのごマイスター協会が認定した者



収録時間は32分。大山町立図書館や米子市内の一部のDVDレンタル店で借りられる



動画作品集に収録されたキノコは

大山とその周辺に繁殖するとされる約千種ものキノコのうち、よく観察されるツキヨタケ(※2)やナラタケなど34種類です。大山には、風景や動植物など自然の魅力を伝える切り口が豊富。キノコもその一つだと紹介するのが制作の最大の狙いです。

なぜ、写真ではなく動画で

キノコは、実物と写真を比べても判別しづらいので、中には色や模様の微妙な違いで毒の有無が分かる種もあります。その点、全体を多面的に撮影した動画なら判別しやすい。また、川や木々の音、時間経過を含めて、そこに生きるキノコのありのままの姿を伝えられます。作品集にはないですが、夜光のツキヨタケを星空とともに長時間露光で撮影した美しい動画もありますよ。

(※2)有毒のキノコとして、県政だより10月号12ページで紹介。

動画で伝えるキノコの魅力

～自然界での一期一会を楽しむ～

キノコへの思い入れが深いですね

天候次第で生息場所が変わるので、目当てに巡り合うのは大変ですが、そこに一期一会、宝探しのような面白さを感じます。また、キノコは枯れた植物や動物の死骸を分解して土に返す役割を担い、その土がさらに新たな動植物を育む。こうして生態系を支えているキノコこそが大山を作っているのではと思うほど魅力的な存在です。

今後の目標は

作品集第2弾の制作に向け、新たなキノコを撮影中。今後は観察会を開催し、若い人にも実際のキノコを見て、その魅力を感じてもらいたいです。



暗闇にぼんやり光るツキヨタケと星空(写真提供=白石さん)

鳥取和牛のブランド守る ～遺伝資源の流通、厳密に～

近年、「鳥取和牛」は高い値段で取引され、高級ブランドとしての定着が期待されています。県は、この優秀な遺伝資源を守る「鳥取県和牛遺伝資源保護条例」(仮称)の制定に向けて検討を進めています。

「白鵬85の3」が産地振興を促す

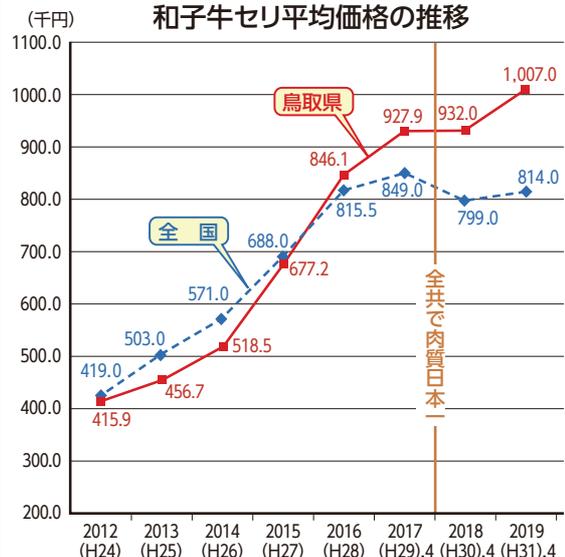
5年に1度、全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果や質を競う「全国和牛能力共進会」(全共)。ここで良い成績を収めた和牛ブランドの市場価値は、全国的に高まります。

2017(平成29)年9月、宮城県で開催された全共で、「白鵬85の3」(写真)の子が肉質日本一を獲得したのは記憶に新しいところ。これを機に、県産和子牛価格の上昇に弾みがつきました。



種雄牛「白鵬85の3」。生産農家や県などが一丸となって取り組んだ品種改良が、この牛の誕生により結実

和子牛セリ平均価格の推移



「日本二機」に知名度高まる

条例案は、特に優秀な遺伝資源を持つ牛と県が指定する特定種雄牛の精液やその受精卵の県外流出を禁止し、生産者らに精液や受精卵の使用報告を義務付けるもの。肉質の良さを子に伝える能力(産肉能力)に秀でた「白鵬85」の3の精液などは、保護対象の有力候補です。

2017(平成29)年に宮城県で開催された「第11回全国和牛能力共進会」でその産子が肉質日本一に。和牛飼育頭数が全国の1割にも満たない鳥取県の快挙は、「鳥取和牛」の知名度を高めました。

県の和牛飼育の歴史をひもとくと、江戸時代から大山の博労座(はくろうざ)周辺で開かれた牛馬市が、明治時代に日本最大規模に発展。大正時代には全国に先駆けて県独自の和牛の登録制度を始めるなど和牛改良の礎を作りました。

また、1966(昭和41)年

に岡山県で開催された「第1回全国和牛能力共進会」の「肉牛の部・産肉能力区」では、大柄で産肉能力に優れた県産種雄牛の「気高」(けたか)号が1等を獲得。生涯9千頭以上の子孫を残したこの「気高」号は、現在の日本各地のブランド牛のルーツとなり、鳥取県は和牛の一大王国へ。2年前の快挙に貢献した「白鵬85の3」も「気高」号の血統で、その子孫は今や全国の農家の注目の的になっています。

また、1966(昭和41)年



質の高い「鳥取和牛」

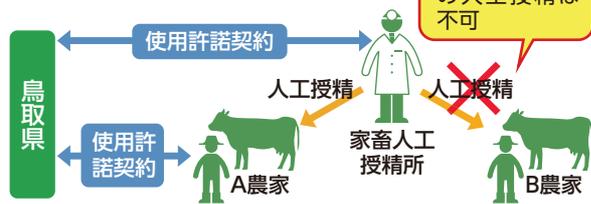
鳥取和牛はさっぱりした食感で、脂の風味が良い(上) 17年の全共で肉質日本一になった枝肉(左)

契約が特定精液や受精卵の不正流出を防ぐ

「白鵬85の3」をはじめとする優秀な遺伝子を持つ種雄牛は、県畜産試験場で飼育されています。この種雄牛から採取した特定精液やその受精卵(特定受精卵)は、契約によって県が使用を認めた関係者間でのみ使用できます。

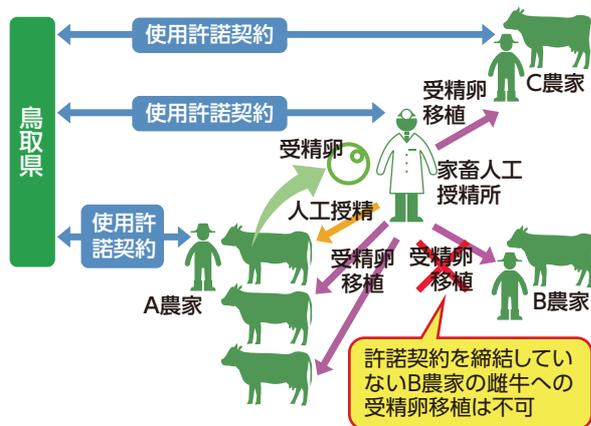
特定精液を人工授精する場合の流れ

- ① 生産者が県と使用許諾契約を締結
- ② 許諾契約を締結した家畜人工授精所に人工授精を依頼



特定受精卵を移植する場合の流れ

- ① 生産者が県と使用許諾契約を締結
- ② 許諾契約を締結した家畜人工授精所に移植を依頼



鳥取県版授精情報管理システム(仮称)

県は、一般社団法人宮崎県家畜改良事業団が利用しているシステムを参考に導入を検討しています。

- ① 家畜人工授精師が、人工授精した母牛の個体識別番号と精液の情報をスマートフォンで送信
- ② 送信された情報をシステムで照合し、県内の母牛、精液の譲渡経路を確認。問題がなければ、現場のプリンターで県ブランドの証し「授精証明書」を発行



鳥取県畜産課

☎ 0857-26-7829 ☎ 0857-26-7292

✉ chikusan@pref.tottori.lg.jp

https://www.pref.tottori.lg.jp/chikusan/



保護の仕組み、皆で作る

県内でもかつて、種雄牛の精液が不正に流出し、防止策として、2015(平成27)年3月以降、精液販売団体と家畜人工授精師間での譲渡に再譲渡の制限条項などが規定されている契約の締結が義務付けられました。しかし、その後も精液の県外流出や県外農家の雌牛を県内に持ち込み、受胎後県外に戻す方法

により、県外で「白鵬85の3」の子牛が誕生。さらに受精卵の県外転売も。これらは、契約違反のほか、受精卵や妊娠牛の流通規制がなかったために起こったものです。そこで、県は19年10月、特定種雄牛の精液だけでなく、受精卵の使用、さらにその受精卵を移植または特定精液を人工授精した妊娠牛の取り扱いを定めた契約を家畜人工授精所や生産農家と締結。特定種雄

牛の遺伝資源の保護対象を同契約によって明確に規制し、流出を防ぎます。また、県は、人工授精用の凍結精液や受精卵を管理する「鳥取県版授精情報管理システム」(仮称)の導入準備も開始。さまざまな手段で、大切な遺伝資源を守ります。管理を厳密化する条例案に対する県民の皆さんの意見を公募します。ぜひご意見をお寄せください。

鳥取県和牛遺伝資源保護条例(仮称)案の骨子

特定の県有種雄牛精液および受精卵を、県の同意なく第三者に譲渡することを禁止する。

- 特定種雄牛の精液、特定種雄牛を活用して作り出した受精卵が保護対象
- 流通範囲は県内のみ。特定種雄牛の精液は県が許可した者のみに譲渡
- 保護対象の精液譲渡を許可された者には毎月の使用報告を義務付け など



催し物

不無手

とっとり防災フェスタ2019

毎年、豪雨や地震などによる災害が全国各地で発生しています。防災や自助・共助の重要性に対する県民の意識を高めるために、鳥取県中部地震から3年を迎えた倉吉市で「とっとり防災フェスタ2019」を開催します。

ご来場をお待ちしています。

📅 11月17日(日) 午前10時～午後3時

📍 大御堂廃寺跡(倉吉市駄経寺町) ほか

■ 内容

- 起震車や降雨体験機などによる災害疑似体験
- ドローンの飛行操作体験
- 災害食の炊き出し
- 自衛隊・警察・消防による救助訓練
- スタンプラリーなど



起震車を使った災害疑似体験

📍 県庁危機対策・情報課

☎ 0857-26-7878 📠 0857-26-8137

<https://www.pref.tottori.lg.jp/277475.htm>



催し物

不無手

「鳥取いのちの電話」公開講座

「こころ」の健康がテーマの公開講座を開催します。現代社会に生きる私たちは、ストレスを抱えやすく、日頃から「こころ」の健康を保つことが大切です。本講座では、うつ病治療や認知療法に関する著作を多く執筆し、メディアでも活躍中の大野 裕さんが登壇。ぜひお越しください。

📅 11月23日(土・祝)

午後1時30分～3時(開場:午後1時)

📍 さざんか会館(鳥取市富安)

■ 講演

「心を元気にする4つのステップ」

講師 大野 裕 さん(一般社団法人認知行動療法研修開発センター理事長)



大野 裕 さん

📍 (社福)鳥取いのちの電話事務局

☎📠 0857-29-6556(平日 正午～午後4時)

<http://www.tottori-nochinodenwa.com>



催し物

不無

障がい者アート展

障がい者アーティストの作品を展示する「フクシマアートWEEK 障がい者アート展」を開催します。このアート展には、「アートスペースからふる」(鳥取市)で活動する澤田 拓磨さんや「たんぽぽの家アートセンターHANA」(奈良市)で活動する澤井 玲衣子さんら県内外の作家の作品を展示。



澤田拓磨 作

また、同時期には、鳥取市内の商店街のショーウィンドーや店舗にアート作品を展示する「まちなか美術展2019」も。芸術で彩られる街並みをお楽しみください。

📅 11月1日(金)～17日(日) 午前10時～午後6時

📍 アートスペースからふる(鳥取市元町) ギャラリー鳥たちのいえ(鳥取市本町)

📍 県庁障がい福祉課

☎ 0857-26-7678 📠 0857-26-8136

<https://www.pref.tottori.lg.jp/287250.htm>



催し物

不無

とっとりものづくりフェスタ2019

ものづくりの魅力や県内の技能士による匠の技を体感できる「とっとりものづくりフェスタ2019」を開催します。子どもたちに楽しんでもらう「ものづくり体験教室」もあります。ぜひお越しください。

📅 11月10日(日) 午前9時30分～午後3時30分

📍 国府町体育館(鳥取市国府町)

■ 内容(一部)

- 実演/野菜彫刻(むきもの)、畳製作
- 展示/魚のおつくりいろいろ
- ものづくり体験教室
ミニバーベキュー
ミニ椅子、ミニ畳、万華鏡、巻き寿司など

※ 詳細はウェブページをご覧ください。



ものづくり体験教室(ミニ畳づくり)

📍 鳥取県技能振興コーナー(鳥取県職業能力開発協会内)

☎ 0857-30-0708 📠 0857-30-0709

<http://tottoriginou.org/>



ご案内

不無

医療に関する困り事は医療相談窓口へ

医療に関する悩みや不安について、公平・中立な立場で、解決の糸口を探す手伝いをする「医療相談窓口」を県内3カ所の保健所に設置しています。「医師から十分な説明がなく不安だ」「どこに相談したらよいか分からない」などの困り事があれば、ぜひご利用ください。
※診療行為の内容の良し悪しや過失の有無などの医学的な判断はできません。

■受付時間

平日 午前8時30分～午後5時15分

■相談窓口

- 鳥取市保健所
☎0857-22-5691 F0857-22-5669
- 中部総合事務所福祉保健局(倉吉保健所)
☎0858-23-3144 F0858-23-4803
- 西部総合事務所福祉保健局(米子保健所)
☎0859-31-9316 F0859-34-1392

☎ 県庁医療・保険課

☎0857-26-7189 F0857-26-8168

<https://www.pref.tottori.lg.jp/68981.htm>



ご案内

無

エイズ・性感染症検査

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染しているかどうかは、検査を受けなければ分かりません。また、近年は梅毒の患者数が増加。早期発見し、感染拡大を防ぐためにも、検査を受けることが大切です。

県内の保健所では、匿名かつ無料でエイズと性感染症(梅毒、クラミジア)の検査・相談を受け付けています。また、世界エイズデー(12月1日)に合わせ、通常の検査に加え、夜間や休日の臨時検査を実施。

エイズや性感染症は早期発見・早期治療が重要です。この機会に検査を受けましょう。

※検査日時や予約についてはお問い合わせください。

☎ 鳥取市保健所

☎0857-22-5694 F0857-22-5669

☎ 中部総合事務所福祉保健局(倉吉保健所)

☎0858-23-3145 F0858-23-4803

☎ 西部総合事務所福祉保健局(米子保健所)

☎0859-31-9317 F0859-34-1392

<https://www.pref.tottori.lg.jp/11189.htm>



催し物

不無

農業大学校「修農祭」

農業大学校で毎秋恒例の学校祭「修農祭」を開催します。本校の学生や研修生が心を込めて作った農畜産物の即売や、手作り加工品などが味わえる屋台を多数用意。年に1度の収穫祭に、ぜひお越しください。

☎11月23日(土・祝) 午前10時～午後1時

■内容(売り切れ次第終了)

- 即売/米、ネギ、柿、梨、リンゴ、シクラメン、和牛肉 など
- 屋台/餅、カレー、シフォンケーキ など



修農祭での農産物販売

☎ 県立農業大学校(倉吉市関金町)

☎0858-45-2411 F0858-45-2412

<https://www.pref.tottori.lg.jp/noudai/>



催し物

不無筆手

アルコール健康障害を考えるフォーラム

アルコール依存症の当事者および家族による体験談や医師の講演などを通じて、アルコール関連問題への関心と理解を深めるフォーラムを開催します。

☎11月30日(土)午後1時～5時

☎ 県立倉吉未来中心

(倉吉市駄経寺町)

■内容

- 特別トークショー
ゲスト:遠野 なぎこさん(女優)
進行:山下 陽三さん
(渡辺病院副院長)



遠野なぎこさん

- 講演「アルコールと性差」
講師:岩原 千絵さん
(久里浜医療センター 精神科医・依存症専門医)
- アルコール依存症当事者や家族の体験談発表
- 上記登壇者らによるディスカッション
- 相談の受け付け

☎ 県庁障がい福祉課

☎0857-26-7862 F0857-26-8136

<https://www.pref.tottori.lg.jp/241121.htm>





ご案内

鳥取県最低賃金は「790円」

鳥取県の最低賃金が時間額790円に改正されました。この最低賃金は、雇用形態に関わらず、県内の事業所で働く全ての労働者とその使用者に適用されます。

最低賃金額との比較対象となる時間額は、賃金形態や手当などにより計算方法が異なります。支給されている賃金が最低賃金額以上か確認したい場合、あるいは賃金引き上げに関する各種助成制度の相談など、気軽にお問い合わせください。

鳥取県
最低賃金
790円

■鳥取労働局の相談窓口

相談内容	窓口	連絡先
労働全般 (賃金含む)	総合労働相談コーナー	☎0857-22-7000 ☎0857-22-3649
賃金引き 上げ助成	雇用環境・均等室	☎0857-29-1701 ☎0857-29-4142

■鳥取労働局賃金室

☎0857-29-1705 ☎0857-23-2423

https://jsite.mhlw.go.jp/tottori-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/roudoukijun_keiyaku/_121253.html



試験

ふぐ処理師試験

2019年度ふぐ処理師試験を実施します。

■20年1月31日(金)

■伯耆しあわせの郷(倉吉市小田)

■受験手数料/9,040円(別途ふぐ代金が必要)

■受験案内・願書/問い合わせ先で配布。ウェブページから印刷もできます。

■申込方法/郵送または持参

■申込期間/11月25日(月)~12月13日(金)必着

※詳細はウェブページをご覧ください。

■鳥取市保健所

〒680-8571 鳥取市立川町6-176

☎0857-20-3677 ☎0857-20-3687

■中部総合事務所生活環境局

〒682-0802 倉吉市東巖城町2

☎0858-23-3157 ☎0858-23-3266

■西部総合事務所生活環境局

〒683-0054 米子市鞆町1-160

☎0859-31-9321 ☎0859-31-9333

<https://www.pref.tottori.lg.jp/43003.htm>



ご案内

無

県職員・警察職員の仕事説明会

県や警察の仕事に関心がある人を対象に、県庁や警察の仕事内容や職員採用試験についての理解を深めてもらえる仕事説明会を開催します。

■午後1時~5時

日程	職種	会場
12/23(月)	県職員 (事務、農業、土木など)	県庁 (鳥取市東町)
12/24(火)	警察職員 (警察官、警察行政)	県警察本部 (鳥取市東町)

■内容

仕事内容の説明、若手職員との交流、職場見学 など

■申込方法

ウェブページ(とっとり電子申請サービス)

■定員/先着50人程度

■申込期限/11月29日(金)

■県人事委員会事務局

☎0857-26-7552 ☎0857-26-8119

<https://www.pref.tottori.lg.jp/jinji/>



ご案内

消費増税対策、ご活用ください

キャッシュレス・消費者還元事業

対象店舗(右マークが目印)で現金以外の方法で支払うと、購入額の5%または2%がポイント還元されます。

■還元期間/2020年6月30日(火)まで

■キャッシュレス・消費者還元事業事務局

☎0120-010-975(平日午前10時~午後6時)

<https://cashless.go.jp/>



消費税軽減税率制度

同制度に関する一般的なご相談は、消費税軽減税率電話相談センター(軽減コールセンター)へ。

■☎0120-205-553(平日午前9時~午後5時)

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/04-1.htm>

税率引き上げに便乗した悪質な行為には

最寄りの消費生活相談窓口にご相談ください。

■東部消費生活相談室 ☎0857-26-7605

■中部消費生活相談室 ☎0858-22-3000

■西部消費生活相談室 ☎0859-34-2648

<https://www.pref.tottori.lg.jp/10675.htm>



■事前申し込み不要 ■参加、入場など無料 ■要約筆記あり ■手話通訳あり

兵庫県からのお知らせ

ひょうごe-県民制度

兵庫県は、県にゆかりのある人(出身者、居住経験または関心がある など)を対象に「ひょうご県外県民(e-県民)」制度を創設し、専用のウェブサイトを開設しました。

このサイトから氏名や住所などを登録すると、電子マネー機能付きの「ひょうごe-県民証」を無料で発行。e-県民証で買い物をするたびにポイントがもらえるほか、電子マネー事業者から兵庫県に「企業版ふるさと納税・寄付」される仕組みです。ぜひご登録ください。



e-県民証(全2種)

☎ 兵庫県地域創生課

☎078-362-4374 📠078-362-3950
<https://www.yume-hyogo.com/regist-ekenmin/>



こちら鳥取県警察

虐待のサインに気付いたら即通報を

近年、児童虐待によって子どもの命が奪われる、痛ましい事件が全国で発生しています。

虐待から子どもを救うには、周りの大人たちが子どものSOSサインに早く気付き、専門機関へ確実につながることが大切です。子どもの様子がおかしい、気になると感じたら、すぐにご連絡ください。

児童虐待の早期発見と早期対応が子どもたちを救います。

- 児童虐待に関する通報・相談先
各児童相談所または最寄りの市町村
- 緊急の場合
189(児童相談所全国共通ダイヤル)
最寄りの警察署または110

☎ 県庁家庭支援課

☎0857-26-7149 📠0857-26-7863

☎ 県警察本部少年課

☎📠0857-23-0110(代表)
<https://www.pref.tottori.lg.jp/252544.htm>



地域の未来を開く バイオ技術

とっとりバイオフロンティア



「とっとりバイオフロンティア」(米子市)は、鳥取大学の染色体工学技術を核とした、バイオ産業を創出する産学官共同研究拠点です。

2011(平成23)年4月、大学・企業の研究や事業化を促し、人材を育成する施設として、同大学米子キャンパス内に開設されました。施設には貸居室、貸実験室、貸動物飼育室、オープンラボラトリー、共用機器などが整備。同大学発ベンチャー企業を含む4社(右記)が入居し、バイオ分野に特化した研究や創薬支援に取り組んでいます。

■ 事業に関すること

☎ 県庁産業振興課

☎0857-26-7244 📠0857-26-8117
<https://www.pref.tottori.lg.jp/152318.htm>



県は、鳥取大学や地元企業と共に、バイオ技術での地域活性化を目指しています。これまで県西部を拠点に、バイオベンチャー企業による遺伝子・再生医療への技術応用や、バイオ医薬品開発の取り組みが進められています。その現状や将来の展望などを今月号から5回にわたり紹介します。

● 入居企業(2019年8月末現在)と主な事業概要

株式会社 トランス クロモソミックス Trans Chromosomics

完全ヒト抗体産生動物の開発・抗体医薬品開発

株式会社 ジーピーシー研究所

医薬品開発などに有用な研究ツールの提供

株式会社 クロモセンター chromocenter

各種培養細胞の品質解析および細胞改良技術の開発

株式会社 テクノプロ テクノプロ・R&D社

科学・バイオ分野に特化した研究、医薬分野の臨床開発

■ 利用に関すること

☎ (公財) 鳥取県産業振興機構

バイオフロンティア推進室
 ☎0859-37-5131 📠0859-37-5132
<http://www.bio-frontier.jp/>





手話を覚えてみよう

「風邪が流行しています」

「①風邪」「②流行」の組み合わせで表現します。



①右手拳を口に当て、咳のしぐさをし、



②つまんだ両手5指を胸前から開きながら左右斜め前へ出す

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会監修

公益社団法人
鳥取県聴覚障害者協会
(米子市旗ヶ崎)

同協会では、手話監修のほか、手話講師派遣、県民向けミニ講座の開催、手話通訳者・要約筆記者の派遣・養成、字幕付き映像物の貸し出しなども行っています。



☎0859-30-3720
F 0859-30-3131
<https://torideaf.jp/>



県広報のお知らせ

Prefectural public relations



県公式ツイッター

トリピーが鳥取県の観光情報、注目情報などを発信。



<https://twitter.com/tottoripref>

県公式ウェブサイト「とりネット」

「とりネット」は、英語、簡体中文、繁体中文、韓国語、ロシア語、ベトナム語への自動翻訳機能があります。県政だよりのバックナンバーも掲載しています。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/>



英語版



県政テレビ番組



旬の県政情報をコンパクトにお届けします。

山陰放送(BSS) 毎週土曜日 午後9時54分～10時
<https://www.bss.jp/marutto/>

「とっとり県政だより」の配布・設置場所

県政だよりは、自治会の皆さまの協力のもと各世帯にお届けしているほか、県庁広報課・県民室、総合事務所および県内のローソン、ファミリーマート、ポプラ、イオンなどにも置いています。

また、点字版や録音版も作成しているので、希望者は県庁広報課にお問い合わせください。

☎ 県庁広報課

☎0857-26-7840 F 0857-26-8122

✉ kouhou@pref.tottori.lg.jp

DATA

県人口／555,899人〔男 265,799人、女 290,100人〕 世帯数／220,152世帯 (2019年9月1日現在推計)

※「とっとり県政だより」1部当たりの経費(制作・印刷・発送)は20.8円です。



読者の声 (9月号の意見・感想から)

- 全国ろうあ者体育大会が近くで開催されるので、見に行きます。選手の皆さん頑張ってください。全国から来る人に山陰を楽しんでもらえると良いですね。(60代)
- 遠くフランスから倉吉市の会社に就職した。ペティミカエルさん。魅力ある企業が県内に増え、就職する人がもつと増えたら良いなと思います。(50代)
- プラスチックごみの記事に興味を持った3歳の息子に内容を説明すると「海を汚しちゃいけないね」と。私も使い捨てない暮らしを実践していきたいです。(30代)
- 9月12日は「とっとり県民の日」、鳥取県の歴史をいま一度勉強してみようと思います。(40代)



9月号には289人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。

- 農業機械事故防止の記事を読んで、「低速車マーク」を初めて知りました。勉強になります。(60代)
- 我が家では香茸は吸い物にして食べます。おこわもいいですね。食べたくなりました。(20代)



県産品プレゼント



マンモスの肉 (とびうおの長イモ巻き) 1個

旬の砂丘ながいもに、県内の漁港で水揚げされたトビウオとスケソウダラのすり身を巻いて蒸し上げました。そのままかぶりついても、スライスして油で素揚げにしても、おいしくいただけます。

問 金田屋かねちく(琴浦町赤碕)

☎ 0858-55-0251 📠 0858-55-0253

応募方法

下のクイズの正解者の中から抽選で5名様にプレゼント。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見をお書きの上、右下のいずれかの方法でご応募ください。



2017(平成29)年に宮城県で開催された第11回全国和牛能力共進会で、「〇〇85の3」の子が肉質日本一に輝きました。

〇に入る文字は次のうちどれでしょう。

- ①鳥取 ②^け気高 ③^は白鵬

※ヒント：県政トピックスをご覧ください。

- はがき 〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ウェブページ応募フォーム <https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>



締め切り：11月20日(水) 必着

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
※はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。

◎9月号のクイズの答えは「①デフリン」でした。

とっていき!



揚げると甘さが引き立つ ラッキョウカツ

6月号で紹介した「ラッキョウの甘酢漬け」の応用レシピです。

Recipe

【協力】鳥取いなば農業協同組合
☎0857-32-1100 📠0857-32-1130
<http://www.jainaba.com/yasai/cook/recipe/menu1406a.html>



素材について

紫色のかれんな花びらをつけるラッキョウ。開花シーズンは10月下旬から11月上旬ごろまで。鳥取砂丘周辺の広大なラッキョウ畑一面が美しい紫色に覆われます。



【材料】(4人分)

1人分 496kcal 塩分 1.5g

- ラッキョウの甘酢漬け ……24粒 小麦粉 ……適量
- 豚ロース肉(薄切り) ……12枚(300g) パン粉 ……適量
- 豆板醬 ……適量 揚げ油 ……適量
- 溶き卵 ……適量 つまようじ ……12本

【作り方】

- ①豚ロース肉をまな板の上に広げて、片面に豆板醬を薄く塗る。
 - ②ラッキョウの甘酢漬けは、キッチンペーパーで水気を取る。
 - ③①の豆板醬を塗った側に②を2粒ずつ乗せ、くるくると巻いてつまようじで止める。
 - ④③に小麦粉、溶き卵、パン粉を順番につける。170～180℃に熱した揚げ油でゆっくり揚げ、キツネ色になったら完成。
- ※大玉のラッキョウなら豚肉1枚に1粒でも。

4月号から農作物をおいしく食べてもらえるレシピを掲載中。

とっとり 県政だより 11 2019(令和元)年11月号
編集発行/鳥取県広報課 〒680-8570 鳥取市東町1丁目2220
【電話】0857(26)7840 【ファックス】0857(26)8122 【Eメール】kouhou@pref.tottori.lg.jp

広告



家族暖樂のひととき
薪ストーブのある暮らし

展示会のご案内
11/9⑤・10⑩
弊社2F 展示ルーム

30台以上の薪・ペレットストーブを展示。
薪ストーブのぬくもりをご体験ください。
お気軽にご来店ください。(予約不要)



鳥取市商栄町122-1 詳しくはwebで
Tel.0857-23-7422
園不定休
officechimney.com



広告



一生に一度の成人式を
特別な晴れ姿で。

成人式 振袖 レンタル

ご予約承り中!

人気の振袖は、お早めのご予約がオススメです。ご予約特典もございます。お気軽にご来店くださいませ。

鳥取店 プライダルショップ Juno
TEL 0857-21-2717

鳥取市永楽温泉町163-3
倉吉店 プライダルハウス とさき

TEL 0858-23-0211(代)
倉吉市大正町1079

■営業時間/10:00～19:00
■定休日/毎週水曜日
<http://www.tosaki.co.jp>
bridalhousetosaki

※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。